

囚われた美少女捜査官 かみしろ 神代さくら

THE
COMIC

第2話

成年
コミック

二次元ドリームコミックス

漫画: 助三郎

原作: 筑摩十幸

キャラクター原案: 孤裡精

CONTENTS

003

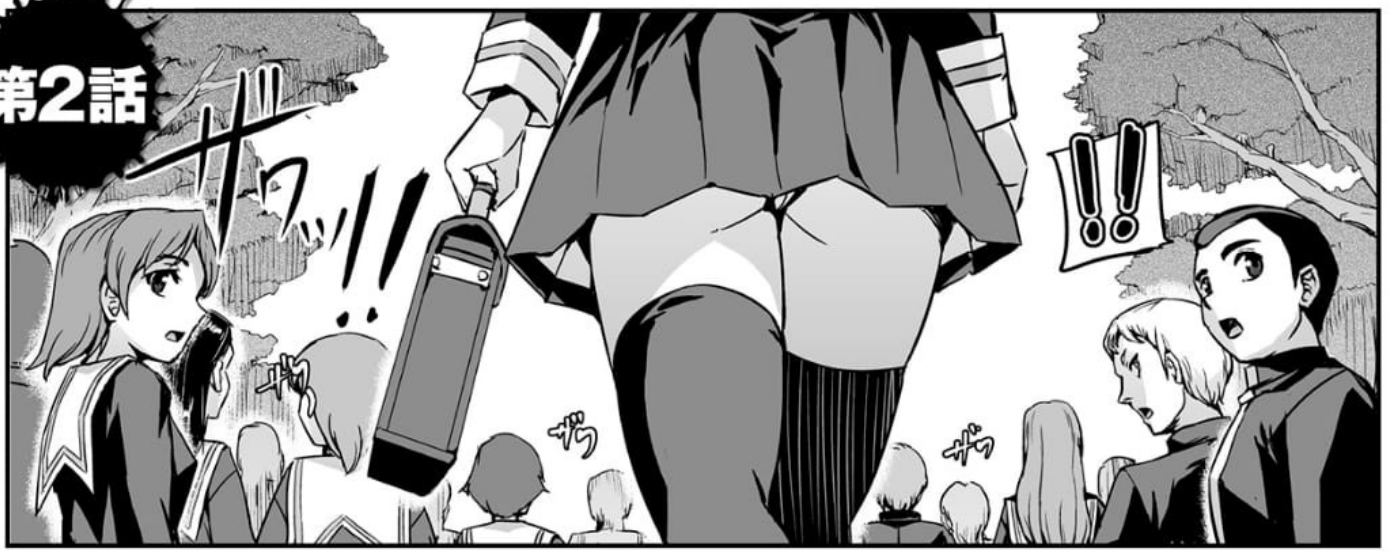
第2話

034

卷末特典 ifショートストーリー②

(小説：筑摩十幸 挿絵：助三郎)

第2話





それは仕方ないよ

転校初日で
不良グループを
締めちやっただから



いやもう
あれから二週間
経っているわけだし

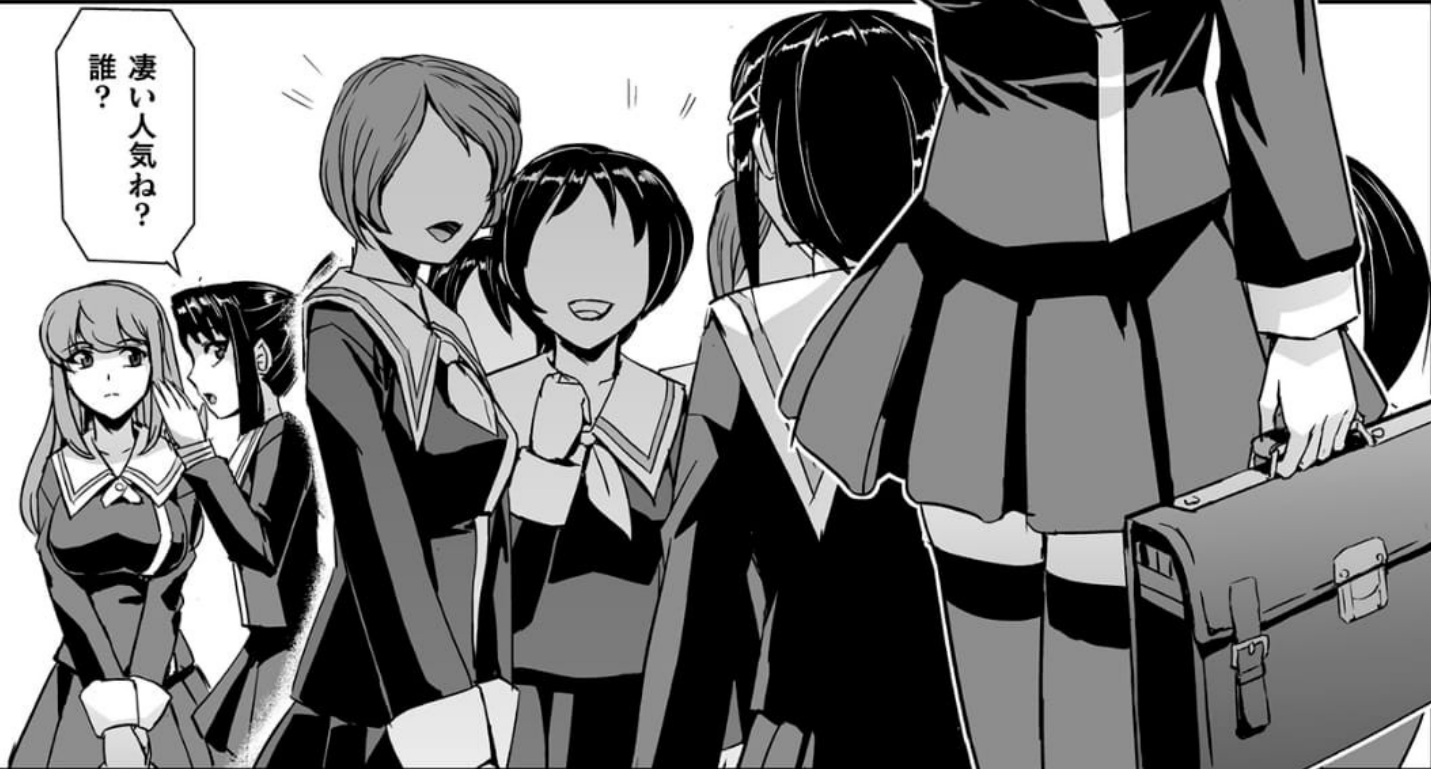
キヤー
スミレ様よ!!



お久しぶり
皆さま
おはようございます



凄い人気ね？
誰？



美人・学業優秀
スポーツ万能で人当たりも
イイっていう才媛^{さいえん}なんだから

半年前に転校してきたけど
圧倒的人気で生徒会長に当選

生徒会長の
はななき
すみれ
華咲 董さんよ







上々だぜ
出資金も二倍に
上げるってよ

アルディアでの
魔薬とスレイブドールの
評判はどうじゃ？



おお
そうか

では次に出荷する
娘を決めんな



あはは
♡

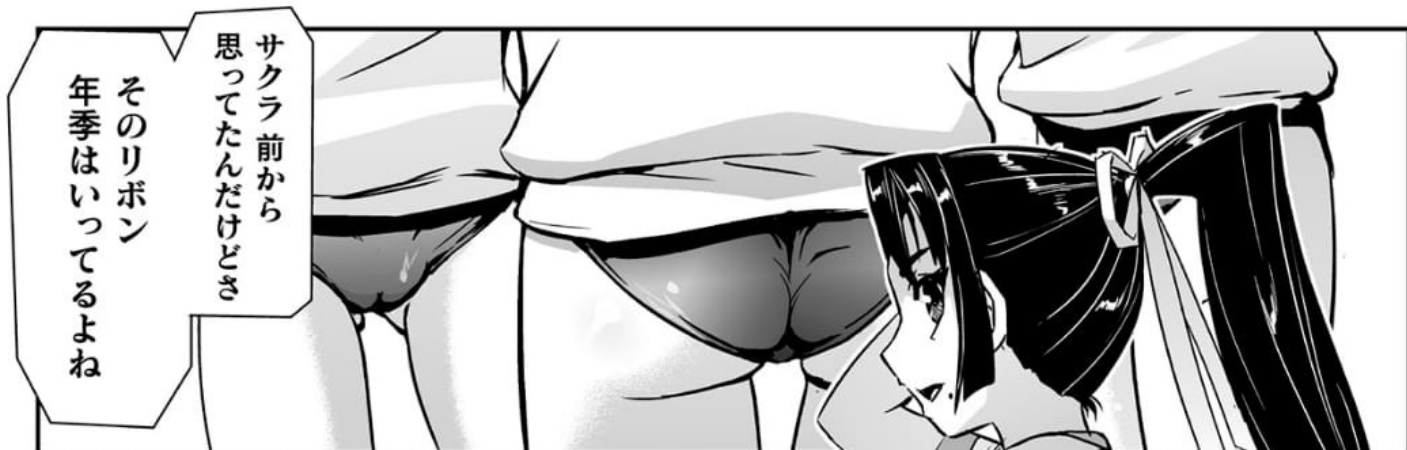


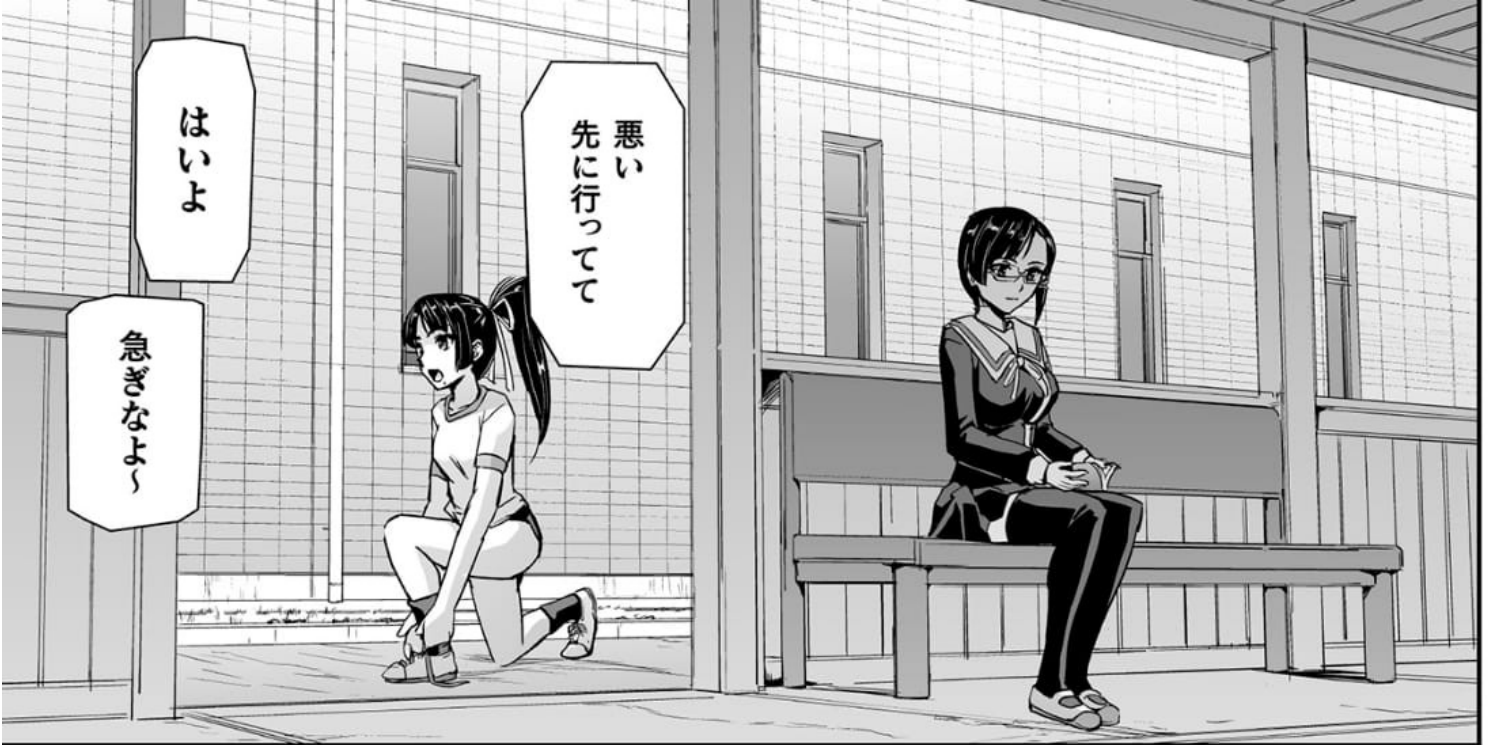


ならば良い働きを
見せろよガイよ

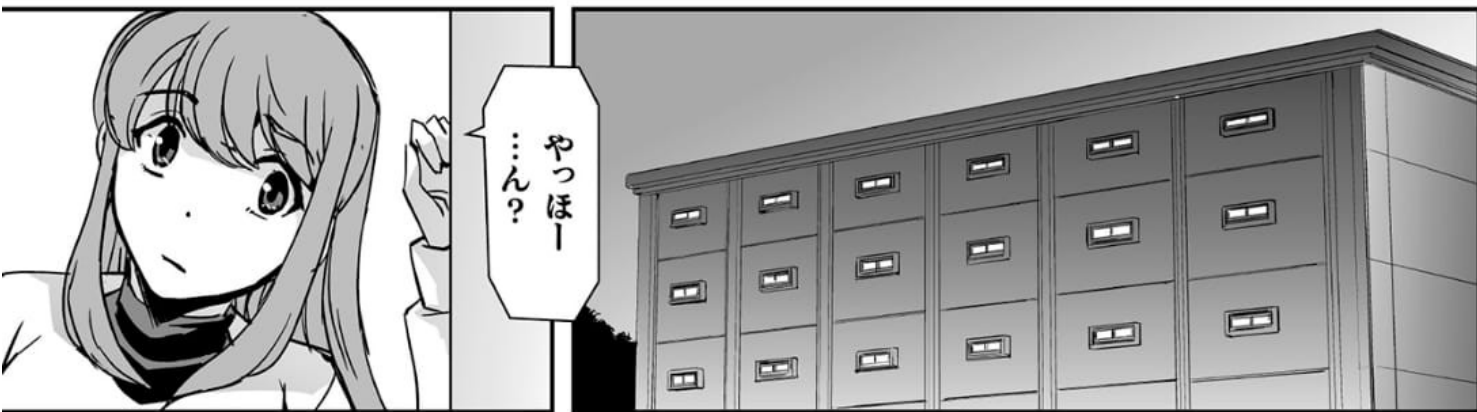
あの娘を見て
滾っておるのは
ワシも同じよ











もう
寝ちやったんかね

サクラも
ヒマワリも
返信こないなー

起きてる？

んんん
んんん
んんん

おんげ
まめ
まめ
まめ

ぐふふ
ヒマワリちゃんは
大人しそうに見えて
ホントに
チンポ好きじやのお

ハイ♡
今日もヒマワリを
いっぱい使って
ください♡







さーくーらー



目の前にして
ハッキリ分かるぜ
お前神代さくらだろう？

お前は
俺の物になるんだ

今こゝでな



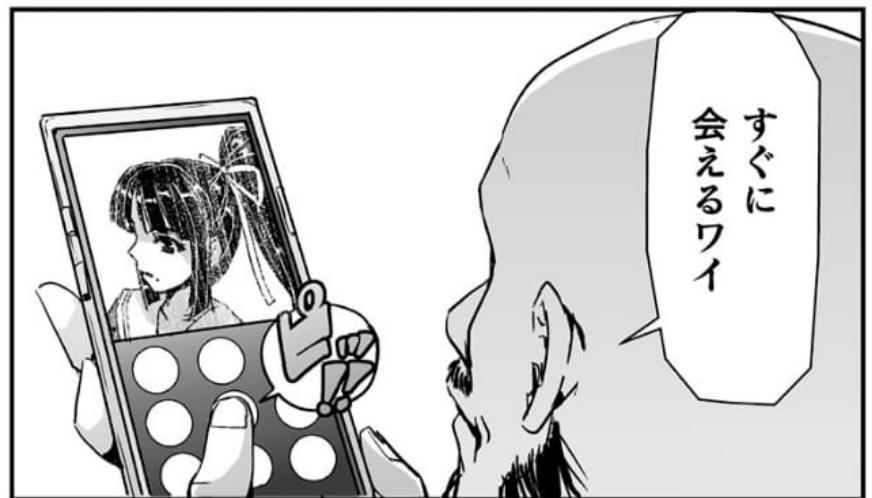
図体^{ずうたい}がデカくなっても
相変^{あへ}わらずの
下種^{げす}ぶりね ガイ

その性根
父様の刀で
叩き直してあげる











ぐふふ
さくらちゃん
は眠ってしま
ったぞい

後輩の秘密を
リークする
とは酷い先輩
じゃな 董



ふむ…これがSEX専用
に肉体改造され
た「スレイブドール」ですか
元々は
学生魔薬特別捜査官
だったとか

はい
董は徳山様
に雌の悦びを
教えて頂き…

チンポにお仕えする
幸せな道具に
なりました♡





董くちのロマンコに
タップリ射精して
くらさいい♡

そんなにいじられると
ザーメン欲しく
なっちゃうのぉ！

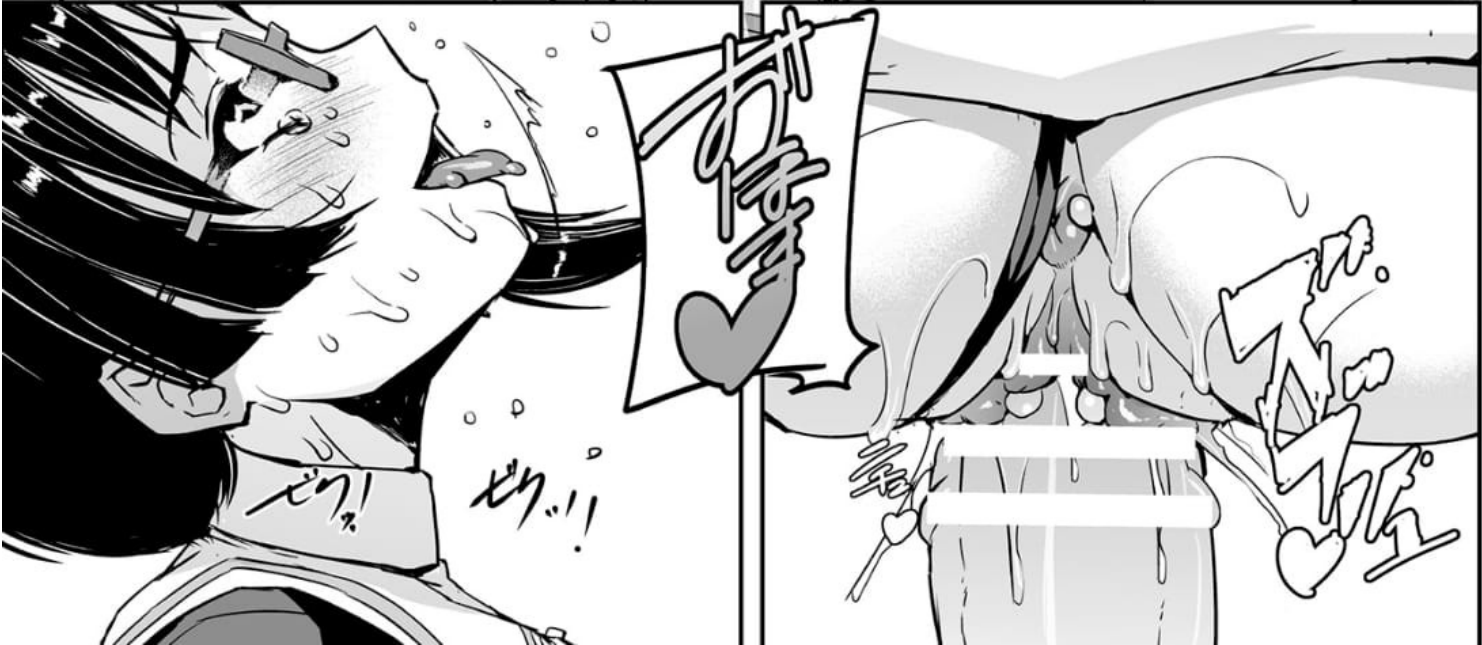


くおっ！
射精すぞ！



それに
まだこんなに
硬あい♡

ああ♡
ぷりぷりで臭くて
素敵なザーメンです♡



オチンポ
嬉しい♡

董のオマンコ
どうですかあ♡

チンポを引き出すと
中身が
はみ出てきよる

かわいい顔して
なんちゅうエロい
グロマンじゃ!!

さらに
締めちやい
マスよお♡

あああ♡
どづれすっっ♡





いっちゃいます♡
射精して
くらさい♡



うおお!!
エロ膣が亀頭に
絡みついてきよるわ!

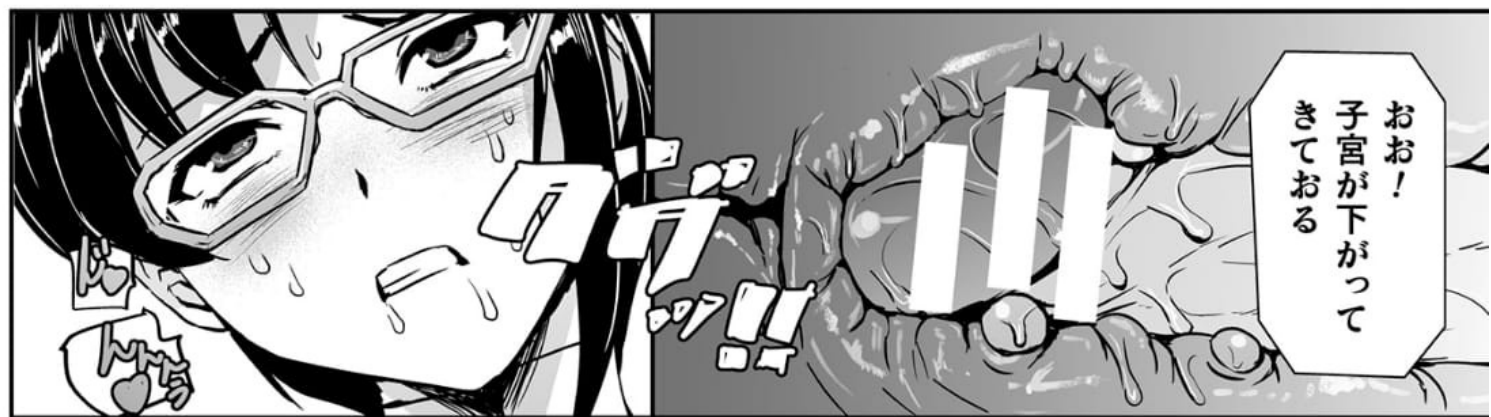


おまんこ
ズンズン♡♡

グイ!!♡

グイ!!♡
グイ!!♡

グイ!!♡
グイ!!♡





子宮姦は初めてだが
こんなに良いとはな

ほう？

ままだか
駄目え

スケベな子宮だ
亀頭に吸いついて
放さん

出ちやうとー
引きずり出されるっ!!





完全にチンポの
為だけの身体にい！

こんな身体に
されていたなんてえ…



ぐふふ
さすがスレイブドール
まるでオナホールじゃ



はいいい董は
チンポ大好きの
豚れすう♡

うふふもうチンポ
チンポられイイのお♡

でもこの身体イイのお♡
オナホ子宮最高うう♡
チンポがもつと
好きになるう♡

こんなになっても
腰を振りおって
そんなにチンポがいいのか？

この
牝豚捜査官が！



これでイッたらもう
元の生活には戻れんぞ？

さあ
豚のように
ケツを振れ！！

ああこのオマンコ
手でシゴいたら
どうなっちゃうんだらう♡



しんがん幸せえ♥

これでもう一生
チンポの奴隷らのお♥

つづく

囚われた美少女捜査官
神代さくら
THE COMIC

神代さくら

囚われた美少女捜査官

かみしろ

THE COMIC

if ショートストーリー②

著:筑摩十幸



「ううう……くうあああ！」

薄暗い地下室に、少女のくぐもるような
悲鳴が響き渡る。

「ンアアアアアアア~~~~ツツ！ ア、
アア、アアオオオツツ！」

青白い火花が散るたび拘束された少女の
裸身が、陸に上がった魚のようにガクガク
と激しく痙攣した。

「うううツ！ くうあツ……んぐぐう
う！」

痙攣がさらに激しくなり、汗まみれの美
貌が白目を剥いて仰け反った。

「よし、一旦スイッチを切れ」

徳山とくやまの指示で電撃拷問が中断される。

「そろそろ吐く気になったかね、堇？」

「ハア……ハア……私は……お前たちのよ

うなクズに……何も言う気はない……くう
う……ハアハア」

理知的な眼鏡の奥から鋭い目線で睨みつける輩。長時間にわたる拷問を受けても少女捜査官の瞳は正義の光を失っていない。

「さすがはエリート潜入捜査官。これくらいでは口を割らんか。だが、責め方は苦痛だけではないぞ。おい、ウー」

「了解ネ」

妖しげな中国人が操作盤のスイッチを切り替えると……。

ビィィィィンッ！　ビィィィィィ

ンッ！　ビィィィィィンッ！

「っ!?」

全身に装着された電極から低周波が送り込まれてくる。それまでの苦痛から一転し

て、くすぐったいようなむず痒いような妖しい感覚だ。

「うあああ……な……なに……これは……ンあああつ？」

肌を羽でサワサワと撫でられているような、無数の蟻が這い回るような、これまで味わったことのない奇妙な責めに、輩は裸身をくねらせる。

「オマンコの訓練は受けていなかったようじゃな。フッフ」

ズブズブズブウッ　ブィィィンッ！　ブィィィンッ！　ブィィィンッ！

さらに極太バイブが挿入され輩の官能を揺さぶってくる。拷問開始から少しずつ太いモノに替えられ今では直径8センチという化け物のようなサイズだ。

「うああああンンっ！」

ビクンツと背筋が伸び上がり、腰が大き
く前後に捻れる。あらゆる苦痛に堪える自
信はあったが、女の中樞を狂わせる妖美な
色責めは想定外だ。

「ここでエンジェルダストの出番ネ」

ウーが操作すると点滴チューブの中を桃
色の薬液が下っていき、クリトリスと乳首
に注入されていく。

（うううっ!? また新型魔薬を……?）

身体の芯がカアツと熱くなり、グニヤリ
と視界が歪む。訓練を積んできた堇にとっ
ても脅威的な効果だ。

「ヒヒヒ、効くじやろう?」

「はあ……ふううっ……こ、これくらい……

……なんとも……あああっ」

「さすが捜査官、どこまで堪えられるか楽
しみネ」

さらに出力が上げられ、バイブが激しく
蜜奥を攪拌かくはんしてくる。

（うああ……これ……す、すごい……っ）

動揺する間に全身の感覚はさらに具現化
し、乳肌が波打つように蠢動し、乳首が摘
まれているように勃起させられる。耳奥に
熱い息が吹きかけられたように、うなじが
ゾクゾクツと鳥肌立った。

まるで見えない男たちの手で全身の性感
帯を愛撫されているような錯覚に襲われ、
堇は混乱させられる。恐るべき魔薬の効果
だ。

「ヒヒヒ、感じてきたネ。官能度三〇とい
ったところか」

「ハアハアッ……そんなハズ……ないっ……ンああうっ」

「否定しても無駄ネ。呼吸、体温、愛液分泌……お前のすべて、手に取るようにわかるヨ」

モニターの数値を観ながらニヤリと嗤^{わら}う。堇に繋がれた電極は責めるだけでなく女体の反応を収集する検査器でもあるのだ。

「クリちゃんも乳首も勃^はちておるではないか。オマンコもグッチヨリだな」

「うああ……こんな……あああッ」

魔薬による感度上昇は想像をはるかに超えるもので、秘奥は燃え盛る松明を突っ込まれたように煮え滾^{たぎ}り、後から後から愛液を湧かせてしまう。

「ハアッ……ハアアッ……ああ……これし

きのことで……ハアアウンッ」

拘束された手脚が突っ張り、全身の毛穴から汗が噴き出し、裸身が湯上がりのようにヌラヌラ輝きだした。

「官能度五〇……六〇……Gスポットも膨らんで、頃合いネ」

堇の女体に火が着き始めたのを確認したウーが、拷問装置のスイッチを切り替える。

ビリビリビリビリイ……ッ！　バチバチバチイイッ！

「あきやあああ……」

強力な電撃が淫靡な陶酔を吹き飛ばす。堇はおとがいを突き上げて仰け反り、汗まみれの総身を揉み搾った。

「アギイイイッッ！　ヒイッ！　キヒイイ

「~~~~ッ！」

膣孔のみならず、尿道と肛門に挿入された電極バイブからも電流が流され、腰が前後左右にガクガクと跳ね回る。淫悦を味わわれた直後だけに、苦痛は何十倍にも感じられた。当然官能度も急落し、たちまち三〇を切る。

「ヒヒヒッ。死ぬまで踊るネ」

（あああっ！ し、しぬ……死んじやう……）

魔薬によって鋭敏になっているせいで電撃の威力も数倍だ。まさに天国から地獄への急転直下に、肉体も精神もズタズタに引き裂かれていく。

「官能度二〇か。今度は快楽じゃ」

再びスイッチが切り替えられ、淫悦の毒

牙が襲いかかる。今度は媚肉に加えて、尿道とアヌスにも淫具が挿入されてきた。

「ンあああ……ひいあああ……そんなところまで……あああ~~~~ンンッ」

ツーンと突き刺さる快美の槍に脳幹が痺れる。もはや甘い牝声（ほとばし）が迸るのを抑えられず、莖は腰を振り、拘束された四肢を突っ張らせた。極限まで責め黽められた女体は、乾ききった砂のように与えられる快美を吸ってしまふ。それが毒の蜜だとわかっていても、いやそれすらもわからず、機械姦の虐悦に呑み込まれていく。ビクビクと全身が痙攣し、（おびただ）夥しい汗が飛び散る。

「ハアハア……ンああ……あああ……こんなの、だめ……ああおおっ」

「スゴイ感じようネ。フヒヒ、クリも感じ

るネ」

その間にも魔薬が陰核に注入され、心拍も体温も上昇し、官能度グラフも急カーブを描いて七〇を突破した。

(ンあああ……も、もうだめ……きちやう……っ)

津波のように押し寄せる魔薬快楽で頭の中が真っ白になり、官能中枢が燃え上がる。反り返る背筋に小刻みな痙攣が走り抜け、玉のような汗が流れ落ちていく。拘束された足が引きつり、爪先が反り返っていく。

「ヒヒヒ、まだイカせないヨ」

だが絶頂寸前、またしてもスイッチが切り替わる。

バリバリバリッ！　ビリビリビリィィィ

~~~~~ッ！

「はぎいいいっ！　ヒィ、ヒィイツ！　あひひひいんっ！」

苛烈な電撃で全身の血が沸騰し神経網が焼き切れそうになる。身体をバラバラにされるような凄まじい激感だ。莖はショートの黒髪を振り乱し、全身の筋肉をデタラメに痙攣させる。あまりの激しさに拘束の鉄柵がギシギシと軋むほど。本当に発狂したのではないかと思うほどの激しさだ。

(イ、イケないい……ああ……く、狂っちゃう……っ)

オルガの直前まで燃え上がった女体に、氷水をぶっ掛けるような凶悪な焦らし責め。肉体のみならず精神の壁にもビキビキと亀裂が走る。

「ヒヒヒ、始まったネ。官能度は落ちてな

いヨ」

「おお、むしろ上昇しておる。これはどう  
いうことだ」

「焦らされた肉体は貪欲に快感を求めるネ。  
そこにあらゆる感覚を快楽に変換する魔薬  
を与えれば、どんな苦痛にも感じる真性の  
マゾ牝になるヨ。これを繰り返せば、快楽  
のためだけに生きるスレイブドールが完成  
するネ」

ヒヒヒツと狂ったような笑みを浮かべる  
ウー。

「はあああつ……あが……はう……ああ  
ああ……むっ」

ウーの言葉を証明するかのように、堇の  
声が甘く変化し、表情も目尻が下がって、  
蕩けたように牝の媚びを浮かべ始めた。う

ねる腰は牝を求めるかのように妖艶なダン  
スを舞っている。

「フッフ、イキたいかね？」

「ンああ……ああ……イ、イキたい……  
……ああ……頭が変になるう……なんでも  
言うこと聞きますからあ……イカせてえ  
っ」

我を忘れてガクガクと頷いてしまう。曇  
ったレンズの向こうで焦点を失い蕩けた瞳  
に、エリート捜査官の理知的な光はもう残  
されていない。

「ならば情報を喋ってもらおう。仲間が他  
にいないかね？」

尋問しながらさらに電圧を上げていく。  
美少女捜査官の心を折る瞬間は、徳山にと  
っても至高の刻だ。

「ひいぐううっ！ ああおお……な、仲間……名前はあ……あああ」

苦痛とも愉悦ともつかない表情を浮かべながら、莖が艶やかな喘ぎ声を絞り出す。逡巡も一瞬で、すぐに肉欲に呑み込まれていく。

「ンあぁっ……さ、さくら……神代……さくらですう……おひいっ！ はあはあ……イイツ……オマンコ、あああ……感じちゃうう……っ！」

仲間を売る罪悪感すらもマゾの悦びへと改ざんされ、莖の脳と子宮に刻み込まれてしまう。

「ンはあん……もっと、もっといじめて……あああ……もっと……ビリビリしてえ……イカせてえ……ああおおン」

カクカクと腰を振り立て、浅ましいヨガリ声を振りまき始める。白濁した本気汁が拷問具の隙間から滲み出し、太腿を伝い落ちていく。

「神代さくら……フム、どこかで聞いたような名じゃな」

「詮索は後ね。まずは、電気責めでイカせてやるネ」

ビリビリビリイッ！ これままで最高レベルの電流パルスが拷問デイルドウを通じて膣奥に流し込まれる。

「アヒイイイ……ッ！ イクイクイクッ！ イグウ……ッ！」

プシャアアアア……ッ！

潮まで噴いて被虐のアクメに登り詰めてしまう莖。モニターの中の官能度は一〇〇

を振り切り、痙攣する下腹部に紅い淫紋が  
浮かび上がった。

「アヒイッ！ イクイクッ！ アオオオッ  
~~~~ッ！」

悪徳に染まりながら昇天する様は、悪魔
に墮落する天使のようだ。

「フッフ、仲間を裏切って、アクメしおっ
たわ」

「彼女は心の痛みすら快感に感じる、スレ
イブドールに生まれ変わったあるネ。これ
からは悦んで我々に協力するヨ」

「素晴らしい、さすがエンジェルダストじ
やな。グッフフ。ほれ、仲間を売った変態
捜査官に褒美をやるわい。たっぷりとな」

徳山は快樂スイッチと電流スイッチを同
時にONにする。

バリバリバリッ！ ビイイイインッ！
ビリビリビリイッ！

「あぎゃああああっ！ ひいっ！ イク
イクイクウウッ！」

尿道、膣、肛門、三つ孔のバイブが振動し、
電撃を放つ。被虐の業炎に包まれ、身も心
も焼き尽くされていく。

「これから神代さくらを罫に掛ける。スレ
イブドールとして徳山組のために働いても
らうぞ」

バリバリバリッ！ ビイイイインッ！
ビリビリビリイッ！

「ヒッヒイッ！ あひいいんっ……は、は
い……董は……ああ……さくらを裏切っ
て……わ、罫に掛けます……ああお……
イクッ！ スレイブドールとして……徳山

組に……し、死ぬまで忠誠を……ハヒイ
ン……誓いますう……イクツ！ あああ……

……イっちゃう……ッ！」

プシャプシャアツ！ ジョロロロオオ
オツ！

絶頂を繰り返すたび、牝潮とオシッコが
交互に迸る。それにリンクするように、捜
査官としての矜持も品位も頭の中から流出
し、肉人形に堕ちていく。

「はああ……魔薬イイ……あへえあ……裏
切って、イクう……おおお……最高に気
持ちがイイのお……ああお……また、イ
クイクイクウツ！」

仲間を裏切る背徳感や罪悪感が胸を切り
裂くが、その痛みはどす黒い魔悦となって
魂に染み込んでくる。少女捜査官を二度と

戻れないマゾの底なし沼へと引きずり込ん
でいく。

「はあつ、はあああ……も、もう、イカセ
ないれ……ああお……や、休ませてえ……
……これ以上は……死んじやう……はひい
いん」

「ドールに決定権などないヨ。二度と戻れ
ないように、あと二〇時間ほどイキ狂わせ
てやるネ」

「その後は性器の改造じゃ。普通の男が引
くくらいの、ドエロマンコに造り替えてや
るわい。グフフ」

三つの責め具から魔薬が女を中心にドク
ツドクツと流し込まれる。

「ひい!? ひあああ……ああ、熱い……
……あわわ……熱いのが、またあ……おクス

リ、入ってくるう！ はぎいっ！ イク
ッ！ 魔薬でイグウッ！」

拷問電流と快感信号と魔薬を同時に送り
込まれ、莖は汗まみれの牝腰を狂おしく揺
すりながら、生々しい悲鳴を放つ。

（死ぬう……）

痛苦も恥辱も呑み込んで、この世のモノ
とは思えない爛れるようなエクスタシーの
津波に溺れていくのだった。

END



二次元ドリームコミックス

囚われた美少女捜査官 神代さくら THE COMIC

【第2話】

漫画

助三郎

原作

筑摩十幸

キャラクター原案

孤裡精

装丁

マイクロハウス

編集

キルタイムコミュニケーション

発行

株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル1F

●編集部 TEL.03-3551-6147 / FAX.03-3551-6146

●販売部 TEL.03-3555-3431 / FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。

本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。

また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©SUKESABURO ©Jukou Tikuma 2021

<https://ktcom.jp/>

【本作品のご意見、ご感想をお待ちしております】

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど
どしどしお書きください！ 読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎

<https://ktcom.jp/goiken/>



◎手紙・ハガキの宛先◎

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル

(株)キルタイムコミュニケーション 二次元ドリームコミックス感想係

神代さくら

かみしろ

囚われた 美少女捜査官

筑摩十幸
挿絵◎孤裡精

リアルドリーム文庫

「絶対に……屈したり
なんかしないわ!」
親の仇が潜む学園へ
潜入した美少女捜査官を
魔薬調教の毘が待ち受ける!

原作
小説

書籍版・電子書籍版
好評発売中!

KTC 編集・発行 キルタイムコミュニケーション

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコビル TEL:03-3555-3431(販売) FAX:03-3551-1208

最新情報は
オフィシャルサイトへ

キルタイムコミュニケーション

検索

